

(3) 労働組合法の獲得等の公約)
 議會解散と示らざる場合に於ては各種労働組合法の改正、暴壓法令の撤廃、無産階級の日常生路を圧迫する悪我の撤廃等につきて、他団体と協同し、全国的反響をおこすこと。

第六、無産政党の件

従来、我評議會は無産政党が単一政党であるべきこと、階級的政党であるべきこと、大衆的政党であるべきことを主張し、このために努力してきた。わが評議會の態度が余りに階級的に忠実であつた結果、「共産党」「共産派」といふが如き憎むべき逆宣傳の材料にせられ、曩に結党以前に諒を吞んで自発的に退却をした。會員三分を擁する我評議會は日常闘争の大衆団体であつて、ブルジョア政府の所謂「共産派」「共産派」たるものではあり、階級的党の必要を確信するが故

に、忠実ある階級精神を以て、あらゆる可能な方法によつて無産政党の再組織運動の完成を援助しこれに貢献せんと欲するものである。このために我々は次の方針をとる。

(1) 単一政党の成立のために評議會は飽くまで準備會議を援助し、無産政党形成のために尽力すること。

(2) 地方の加盟會員として地方の政治闘争に積極的に参加せしめること。

第七、失業反対の件

昨年七月以来、我評議會は他団体と共同して、各地に失業反対又は失業対策委員会を形成して、失業反対のため戦つた。関西にては神戸の首唱にまじり関西同盟する全れた。各々の運動が疎して大衆と離れたものであつたが、却つて大衆の現実的要求と合したものであつたのは、今日失業反対の声か一般の士論とあつてあることが證明する。又、去